

(令和7) 年度 児童館事業年間活動報告書

	活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題			
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計		
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人					
子ども育成機能活動	手洗い・うがい・消毒の励行	毎日													衛生管理のため、手洗い・うがいをするよう促す。	ハンカチを持って来ていない子が多かったため、今後も促していきたい。	
	避難訓練	12		9	455	7	31						2	504	毎月1回15日を基本として行う。火事・地震・水害等を想定し、繰り返し訓練を行うことで、自分の身を守る術を身につける。非常時に話を聴く耳を育てるよう子どもたちに伝える。北警察署や北消防署の方に協力いただき、防犯教室や交通安全教室、消防・消火訓練を行う。	いざという時に、自分の身を自分で守るために繰り返し訓練していきたい。年間を通して、非常時の対応等学ぶことができた。警察署や消防署の方に来ていただき、職員も含め災害に対して向き合えた。	
	エコの日	12	17	37	490	17	28						19	608	毎月16日を裏紙、折り紙、セロテープを使わないことで、資源を大切にすることを意識する日とする。	エコについて意識するきっかけとなっているが、常日頃からもエコについて意識できるように促していきたい。	
	みんなで遊ぼう	49	3	55	950	35	72						7	1122	遊びや工作を楽しむ。 4月「遊び紹介デー」5月「飛ばして遊ぼう！」6月「バランスゲームを作ろう！」7月「スライムを作ろう！」8月「プラバン工作を楽しもう！」9月「敬老工作キャップマグネット」10月「ハロウィンバッグを作ろう！」11月「外遊び」12月「スノードームを作ろう！」1月「正月遊び」2月「バレンタイン工作キーホルダーをおくろう」3月「みんな遊びを楽しもう！」	自由来館の子どもたちは、おたよりを見て、工作を目的に来てくれた。スノードーム、ミカンガ作りなど、子ども達が「したい」という声があり、取り組み内容に入れ込んだ。	
	ミニクラブ	10		9	10									19	小学1・2年生を対象とした登録制のクラブ。活動日を毎月第1土曜日におこなう。自分たちで企画、内容を相談し実行していくクラブ。	登録数は少なかったが、自分たちができる取組内容となった。お出かけなど、高学年クラブと合同で行う機会もあり、交流する場となった。	
	ハピカラクラブ	10		10		28								38	小学3～6年生を対象とした登録制のクラブ。活動日を毎月第3土曜日におこなう。自分たちで企画、内容を相談し実行していくクラブ。	登録数は少なかったが、自分たちができる取組内容で、次年度も引き続き登録したいと魅力的な活動となった。低学年クラブと合同で行う機会もあり、交流する場となった。	
	だがしやさん	4	1	76	192	31	21							4	325	児童館がだがしやさんになり、チケットのお金を使い、買い物を楽しむ。学童クラブの3年生が子どもスタッフとして駄菓子を選び、当日は準備、販売を担当する。	子ども同士やりとりを楽しむ。学童クラブの3年生が当番を行い、友だちとの協力や達成感を味わえた。購入後、館内で一緒に食べる場を設け、交流になった。来館者に児童館行事を伝えることで、みんなで遊ぼう週間やイベント参加へ繋がった。
	大そうじ	1		2	48		4							1	55	綺麗な状態で新年を迎える準備のため、日ごろ児童館で使っている部屋や遊んでいるおもちゃの1年間溜まった埃や汚れを清掃する。	役割分担して任せられたところを頑張って綺麗にしていた。掃除や整理整頓をして綺麗になっていくとやりがいを感じ、もっとしたいという声があるぐらい頑張っていた。

中高生タイム	12								2				2	毎月24日前後に設定する。17時以降中高生が使える場 とし、卓球・バドミントン・ボール遊び・ボードゲー ムなどを企画する。	帰宅の中学生に声をかけるが、 部活や塾等で利用が難しいと返 答があり、参加者が少なく、見 直しが必要である。
ようこそアーティスト	1	1	10	6	4				5				26	京都市主催の芸術の授業。講師の方に来ていただき、 紙粘土を使って作品を作る。	木の土台に紙粘土をつけていく 作業だったが、子ども達の感性 がおもしろく、すばらしい作品 ができていた。普段できない取 組で、貴重な時間となった。
第13回「京都子ども将棋 交流大会」予選会			1										1	第13回「京都子ども将棋交流大会」低学年の部に1 名以上の参加があったので、当館で予選会を実施す る。	低学年の部に1名以上の参加が あったので、当館で予選会を実 施。3名で勝ち抜き戦を行う予 定だったが、当日1名しか参加 できず、不戦勝となった。
第13回「京都子ども将棋 交流大会」			1		1				2				4	第13回「京都市子ども将棋交流大会」が開催。京都 市の児童館・学童クラブに通う子ども棋士が対局し、 入賞者を決める。	低学年、高学年各1名参加し、 当館以外の子ども達と対局将棋 ができた。大会後は次年度に向 けて、意気込んでいた。
合 計	111	22	210	2151	123	156	0	41	0	0	1	2704			

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(令和7) 年度 児童館事業年間活動報告書 (西賀茂) 児童館

	活動名	実施回数	参加人数							合計	内 容	成 果 と 課 題					
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人				ボランティア				
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ						中高生	大学生	大人		
(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動																	
①乳幼児クラブ活動																	
子 ど も 本 家 庭 支 援	乳児「びよびよクラブ」	34	175							152			327	4月時点で1歳以上の子どもたちを対象にしたクラブ。母親同士のつながりを大切にしつつ、子どもたちができることを取り入れながら親子で楽しめる取組をする。季節にあった工作や様々な遊びをする。	数年来減少傾向だったが、10組の登録がある。初めは一人遊びが目立っていたが、回を重ねるごとに友だちと一緒に遊ぶ姿が見られた。保護者は我が子だけでなく、周りの子どもたちの成長と一緒に楽しみ、子育ての悩み、相談、情報交換を行う場となっていた。製作をする時は、子どもの意思を尊重し、「自分でやりたい」という気持ちを大事にサポートされていた。		
	乳児「ほっこりクラブ」	34	141							129			270	4月時点で0歳の子どもたちを対象にしたクラブ。母親同士のつながりも大切にしながら、親子で楽しめる取組をする。季節にあった工作や身体遊びをする。	年度当初は登録数が少なかったが、下半期登録数が増加。保護者同士おしゃべりを楽しみ、盛り上がっていた。製作などの時間があることで、親がリフレッシュする時間にもなっていた。子どもたちの成長と一緒に楽しみ、育児不安の解消に役立っていた。		
	らくらく子育てクラブ	25	75							59			134	大型遊具で親子で楽しむクラブ。異年齢の親子交流も図る。毎週大きくなったデーを設ける。記録カードを作り、身長、体重を測定し、子どもの成長を記録してもらう。	月齢が違う親同士の交流する場となり、大型遊具を親子で楽しむ。毎回、身体計測をする日を設け、子どもの成長を把握できる機会となっていた。		
	②乳幼児の広場活動																
	北図書館による読み聞かせ	3	10							13			4	27	北図書館より、借本する。図書館の方に紙芝居や本の読み聞かせをしてもらう。	児童館にない本も持って来てくださり、本とのふれあいを広げる機会となった。	
	和音さん音楽人形劇	1	11							12				2	25	ほっこりクラブ・びよびよクラブ合同で開催。和音さんの音楽人形劇を見る。各クラブからの出し物やパネルシアター、プレゼント渡しをする。	ピアノの演奏に合わせた人形劇を親子で楽しんだ。各クラブからの出し物を披露し、クラブ活動を知ってもらい、交流することができた。
	わらべうた・読み聞かせ	3	14							14				3	31	6月、10月、3月の3回行う。わらべうたに合わせて親子でふれあい遊びや絵本を楽しむ。	絵本に興味を持った子どもは、一番前に来て本を見ていた。ふれあい遊びを通して、親子でスキンシップをとることができ楽しい時間になった。
	ほっとーくひろば	61	96							85				181	乳幼児親子を対象とした自由参加型のひろば。遊具を出し、自由に遊んでもらう。	ゆったりと過ごすことができたり、クラブでは遊べない乗り物が遊べる日と楽しみに来られている親子もいた、初めて来られる方は登録制のクラブの紹介をし、登録に繋がることできた。	
	ランチタイム	4	10							9				19	クラブの後、館内で昼食を食べられるように提供する。	楽しみながら親子でお弁当を食べる場となっていた。	
	おゆずり会	2												19	北区はぐくみ室よりおゆずり会の洋服を搬入してもらい、各クラブの後におゆずり会を行う。	使わなくなった洋服を必要な方に譲渡する機会となり、参加された方は喜んで持って帰られた。保護者さん同士、洋服を見ることを楽しんでいた。	
図書貸し出し															乳幼児親子を対象に、児童館にある絵本の貸し出しを行う。1回3冊までで、貸出し期間は2週間。	図書館が遠く、絵本を見る機会が増やせると保護者さんは喜ばれていた。絵本は、子どもと一緒に選ばれていた。	

活 動	(2)家族参加を促す活動															
	乳幼児親子&プレママ・パパあつまれ!		7	42						46			88	1年を通して親子で楽しめる取組をしたり、子育ての不安解消や子育てに役立つ情報提供のために子育て講演会を行う。	製作やリトミックを通して保護者の方がリフレッシュする機会となった。保護者同士、子育ての疑問や不安、情報交換する場となっていた。	
	合 計		174	574	0	0	0	0	0	519	0	0	9	1121		
(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢		件数		受 理 及 び 相 談 経 路				件数		相 談 内 容		件数		つないだ機関等	
	乳児		10		児童館にて直接受理						健全育成問題				児童相談所	
	幼児		5		児童相談所						家庭養育問題				保健所	
	小1～3年(自由来館)		28		保健所						成長・発達問題				子ども支援センター	
小1～3年(学童)				子ども支援センター						教育問題				幼稚園・保育園		
小4～6年(自由来館)				主任児童委員						非行・問題行動				小学校		
小4～6年(学童)				その他						その他				中学校		
as				{						{				総合支援学校		
高校生				}						{				その他 { }		
件数 計		43		-				0		-		0		-		
(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名			構成人数		活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題			
推 進 活 動	活動名		実施回数		活 動 内 容						成 果 と 課 題					
	子育て講座				6月子育て講座「トイレトレーニングについて」、9月子育て講座「大事な歯の話」、11月子育て講座「食育」、2月子育て講座「遊びと絵本の読み聞かせ」の4回行う。						乳幼児クラブ登録の親子が主に参加される。参加者人数は少ないが、講演が終わってからも、聞きたいことを聞ける時間がとれ、個々の子育ての悩み解消に役立ち、気分が軽くなって帰られていた。事前に質問を募集することで、保護者が知りたいことの回答を確実に得ることができた。					

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動](2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

(令和7) 年度

児童館事業年間活動報告書

(西賀茂) 児童館

地域	基	福	本	社	促	進	機	活動名	実施回数	主 催	参加人数							連携団体	成果と課題	
											乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人			合 計
												自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
								大宮学区「子育てサロン」	4			27					30	57	大宮民生児童委員会 大宮保育園	大宮保育園の先生による手遊びや、民生児童委員と交流や情報交換の場となる。保護者同士、民生児童委員、保育士と一緒にほっこり会話しながら、制作や活動を楽しむ。
								地域子育て支援ステーション事業 「己書」	1			10					10	20	大宮民生児童委員 大宮保育園	民生児童委員、大宮保育園の先生が子どもを見守ってくださり、保護者の方が子どもから離れ、リラックスして己書に取り組むことができた。冬の開催で、当日雪の心配があったので、取り組みやすい季節に開催できるように計画を立てたい。
								キッズハロウィンフェスティバル	1			5	24	3	2		8	42	にしがも舟山庵 愛の家グループホーム	舟山庵、愛の家グループホームの協力を得て行う。集合時間前に小雨だったが、仮装パレードを決行する。パレード後は、館内でハロウィンビンゴを楽しんだ。
								京都やんちゃフェスタ2025	1			1	7	8		7	23	京都市児童館学童連盟	土曜日出席者の学童クラブは引率で参加。平日利用の子は保護者と一緒に現地に集合し、ステージ発表を行う。また、いろいろなブースに参加したり、同時開催のミニ・ミュージアムに参加する。1日楽しい時間を過ごすことができた。	
								大宮ふれあい文化祭	1			9	16			19	44	大宮文化振興会	舞台でダンス発表をした。初めは緊張からか子どもたちの表情も硬かったが、最後まで踊ることができた。地域の方たちに子どもたちの頑張りをみてもらえる機会となった。1曲だと、あつという間に終わり、せっかく披露する機会をいただいているので、もう1曲披露してもいいかもしれない。	
								フナオカスタンダード	1			5	6	7		8	26	北区社会福祉協議会・社会福祉事業施設・民生児童委員会・社会福祉事業団体・学校関係・関係団体・事務局	北区のお祭りに、土曜日出席者は引率で参加する。ダンスを披露したり、買い物のやり取りを通して、北区の方々と交流も楽しんだ。	
								交流行事2025	1				10			10	10	北・上京・中京区ブロック児童館・保育所	土曜日出席者は引率で、午前の部に参加する。近隣の4館所と遊びを通して交流した。他館所を知るきっかけとなった。	
								正月飾り	1			2	9	3	3	10	27	大宮文化振興会	大宮文化振興会の協力で、親子でわらを編み、お正月のリースを作る。参加者からは本物の縄でリースを作る機会もなく、素敵なリースを作ることができ、良い新年を迎えることができそうと声をいただき、親子で作る貴重な体験となっている。	
								ワクワク!とびだせ!玉・手・箱!	1			14	6	32	2	3	4	61	大宮保育園 大宮民生児童委員会 株式会社エール	カブラブロックをたくさん用意してもらい、それぞれが倒したり、積んだり夢中になって作品を作った。個別で遊んでいた作品をつなぎ、幼児、小学生と交流することができた。
								旭丘中学校 いのちの授業	1			4				111	16	131	京都府助産師協会 北区役所子どもはぐみ室 旭ヶ丘中学校	旭ヶ丘中学校2年生にいのちの授業を行う。生徒たちは先生方や参加した乳幼児親子の話を真剣に聞いていた。気持ちのこもった感想や質問が寄せられた。参加された乳幼児親子も自分の子育ての振り返りや我が子の将来を想像できるいい機会となる。乳幼児と中学生との交流時間も今後取っていききたい。
								北区児童館交流事業子育て コミュニティパーク	1			5				5	10	北区社会福祉協議会 北区児童館	北区の児童館を利用している乳幼児親子が船岡山公園でゲームやウォークラリーを通して交流できた。	
								大宮町たんけん				38				4	42	京都市大宮小学校	大宮小学校2年生が、児童館について尋ねてくる。午後の様子は知っている小学生もいるが、午前中の様子を知らない子が多く、子ども達に活動を知ってもらえるきっかけとなった。	
								京都市社会福祉協議会 児童館利用者アンケート	1										京都市社会福祉協議会	利用者に率直な意見を聞くことができ、よりよい児童館にするために役立つ。
								薬師山町内会会議											大宮薬師山町内会	町内会会議の開催により、地域の方との交流を図る。また地蔵盆への参加により、子どもや職員も取り組みを楽しませてもらい、地域の人との交流もできた。
								合 計	15	—		82	106	63	7	3	111	121	493	

	活動内容	活動人数				成果と課題
		中高生	大学生	大人	合計	
(2) ボランティア活動の推進	虹さんの読み聞かせ			3	3	3回実施予定だったが、ボランティアの都合で1回のみ実施となった。
	わらべうた・読み聞かせ			3	3	3回実施。わらべうたに合わせたふれあい遊びを親子で楽しんでいる姿が見られる。子育てのエッセンスを織り交ぜながら、毎回楽しい穏やかな時間を楽しんでいる。
	和音さんの音楽人形劇&クリスマス会			2	2	1回実施。ピアノに合わせて、人形の動きを楽しむ。ボランティアさんの創作劇はおもしろく、1歳未満の子どもたちも楽しんでいる。乳幼児クラブの出し物をしたり、親子で楽しんで頂けた。
	リトミック				1	1回実施。ピアノに合わせて、リズム遊びを楽しむ。子どもが身体全体を使って表現したり、親子で楽しむ姿が見られた。
	連携団体等	連携内容			成果と課題	
(3) 地域との連携を促進する活動	大宮学区社会福祉協議会・町内会連合会・民生児童委員会・少年補導委員会・体育振興会・女性会・自主防災会・文化振興会・防犯推進協議会・交通安全協会・大宮小学校PTA・西宮茂中学校PTA・大宮小学校校長・西宮茂中学校校長・学童クラブ保護者会	大宮学区運営協力会を行い地域の情報交換を行こない、児童館の行事等のご協力をお願いする。			各団体の情報を知ることができ、また意見をいただいたり、地域の情報を共有する。	
	薬師山町内会	町内会議の貸館、薬師山町の地藏盆へ子どもや職員の参加。			町内会会議の開催により、地域の方との交流を図る。また情報の共有も行うことができた。地藏盆への参加により、子どもや職員も取り組みを楽しませてもらい、地域の人との交流もできた。	
	大宮学区社会福祉協議会、民生児童委員会	子育てサロン「もういいかい まあだだよ」交流・児童館行事参加勧誘			保護者が活動を楽しみ、保護者同士、民生児童委員との交流や子育ての情報交換の場となる。	
	北警察署・交通安全推進委員	小学生対象 交通安全教室、防犯教室 乳幼児親子対象 交通安全教室			乳幼児親子対象の交通安全教室は親子で交通マナーを知り、身につけることに役立っている。小学生対象の交通安全教室では、事故が増えるゴールデンウィーク後に実施。交通マナーについて教えてくださり、交通安全意識を高める。防犯教室では、防犯に対する意識向上となった。	
	北区消防署	避難訓練・消火器訓練			子どもや職員の避難訓練を見て、評価していただき、意識向上に役立っている。消火器訓練では子どもたちや職員に消火器の使い方を指導いただき、いざというときのための備えになっている。	

地 域 福 祉 促 進 機 能	基 本 活 動	組織名称		構成団体・個人	会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題		
		(4) 児童館を支える地域組織作り		西賀茂児童館運営協会の 大宮学区社会福祉協議会・町内会連合会・民生児童委員会・少年補導委員会・体育振興会・女性会・自主防災会・文化振興会・防犯推進協議会・交通安全協会・大宮小学校PTA・西賀茂中学校PTA・大宮小学校校長・西賀茂中学校校長・学童クラブ保護者会・母親クラブ代表	年1回	・スライドを使用して、児童館の活動報告を行う。 ・各団体の代表の方々と情報交換を行う。	各団体と情報交換をし、ご意見をいただいたり、ねぎらいの言葉をいただいたり、ご協力の嬉しい声をいただき、有意義な時間となる。		
		北区児童館学童保育所連絡協議会		北区内児童館・学童保育所	年1回の総会と学習会	総会 フナスタ 学習会 上賀茂神社作品展	上賀茂作品展、フナオカスタンダードを各児童館と協力をし、実施できた。		
	北区発達支援ネットワーク会議		北区内児童館 学童保育所 北区内保育園 北保健センター 子ども支援センター 他福祉施設	年1回	関係機関との連携の重要性」について講演を聞き、グループワークを行う。	各施設の思いや悩みを共有することができた。			
	推 進 活 動	会場提供・備品貸出等			使用目的	提供先(団体・機関等)	成果と課題		
		(5) 地域への施設提供			児童館遊戯室・児童館育成室	薬師山町町内会会議	薬師山町内会	近隣に住まれている地域の方々に児童館を知ってもらう機会となっている。	
		児童館遊戯室			児童館遊戯室	薬師山町町内地蔵盆	薬師山町内会	学童クラブ児童も参加させてもらい、地域の方々と交流する場となっている。	
		児童館育成室			役員会	学童クラブ保護者会	保護者会活動が円滑に進むように会議をする場となっている。		
	能 動	(6) 地域調査活動		調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題
		利用者共通アンケート		・ほっこりクラブアンケート ・びよびよクラブアンケート ・乳幼児さん&プレママ・パパ ・あつまれ！子育て講座アンケート ・利用者共通アンケート	年度末に1年間で子どもたちや保護者が楽しかった取り組み・参加者の感想をきく 次年度の活動の参考にする	ほっこりクラブ びよびよクラブ登録保護者 子育て講座参加者	西賀茂児童館	配布、その場で記入	クラブの感想、今後取り組んでほしい講座、内容を利用された保護者さんから直接聞ける機会となっている。アンケートをとることによって、振り返り、今後の活動を参考することができた。
		利用者共通アンケート	参加者の意識調査 来年度の運営の参考	小学生、中高生 乳幼児クラブ登録家庭の保護者 乳幼児保護者	社会福祉法人 京都市社会福祉協議会	うまぶさくら、アンケートフォームで回答 配布、その場で記入	乳幼児親子、学童クラブ、自由来館の意見や感想を拾うことができた。結果を参考に振り返り、今後の活動につなげていきたい。		

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広	じどうかんだより ・表面「児童館行事」 ・裏面「乳幼児向け行事」	毎月1回	大宮校全児童 来館者 乳幼児事業への利用者 地域住民等	ホームページで配信 小学校で全校児童へ配付 来館された方に直接配布 主任児童委員 民生児童委員 北区子どもはぐくみ室 西賀茂プレイステーションに配布 薬師山町内会回覧 乳幼児親子にうえぶさくらにて配信	行事予定やお願い	小学校は全児童配付し、児童館の活動を知らせることができ、『みんなで遊ぼう!』や『だがしやさん』などはおたよりを見て参加してくれた。また、2階の遊びを表示することによって、ボール遊びを目指して来る子が増えた。乳幼児親子に関しては児童館だよりを見たり、保護者さんからの口コミで来館につながっている。
	ホームページ	毎月1回	閲覧者	京都市の児童館 京都市西賀茂児童館ページ	地域情報、行事内容	月ごとの行事内容を情報提供ができた。
報	児童館だより拡大版	毎月1回	大宮小児童 地域住民等 来館者	大宮小学校の体育館前に掲示 児童館内掲示・入り口に掲示 町内掲示板に掲示	行事予定やお願い	各行事をわかりやすいように拡大し広報することができた。今後も児童館の取組を周知して行きたい。
	ほっこりだより (0歳児)	毎月1回	乳幼児クラブの登録者	うえぶさくらにて配信	乳幼児事業の行事予定 乳幼児事業の案内等 手遊び・ふれあい遊び	乳幼児クラブの活動内容を伝えることにより、保護者が見通しを持つことができた。今後も保護者ニーズに合った内容を掲載していきたい。
	びよびよだより (1・2歳児)	毎月1回	乳幼児クラブの登録者	うえぶさくらにて配信	乳幼児事業の行事予定 乳幼児事業の案内等 手遊び・ふれあい遊び	乳幼児クラブの活動内容を伝えることにより保護者が見通しを持つことができた。今後も保護者ニーズに合った内容を掲載していきたい。
	北子どもはぐくみだより	毎月1回	北区民	子どもはぐくみ室が発行 北区内の子育て関連施設に配布	乳幼児事業の予定・案内等	子育て情報を知りたい方々へ、児童館の乳幼児向けのクラブやひろばについて広範囲で広報でき、児童館利用につながっている。
動	中高生向け行事ポスター	毎月1回	中高生	児童館前に掲示 京都市西賀茂中学校に掲示	中高生向け行事の案内	中高生に向けた取組について知らせることはできているが、利用者につながっていない。
	乳幼児さんあつまれポスター・チラシ	毎月1回	乳幼児事業への参加者	児童館前・児童館内に掲示 乳幼児事業参加者へ配付	日程や内容等の案内、申込書	毎月実施する。乳幼児クラブ登録外の参加があった。0歳から3歳までの子どもたち、保護者の交流を楽しむことができた。